

令和2年度 日本健康医療専門学校 事業報告

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

(担当：運営統括/事務局長 中野 敦則)

●在籍者数 (令和3年5月1日現在)

(単位：名)

学科	医療専門課程		商業実務課程		計
	鍼灸学科	柔道整復学科	ライフケア学科	ライフデザイン学科	
入学定員	60	120	40	110	330
収容定員	180	360	80	220	840
新1年生	51	115	13	99	278
新2年生	39	73	21	70	203
新3年生	47	72	-	-	119
計	137	260	34	169	600

I. 令和2年度の事業概要

事業計画項目		達成度
1	鍼灸・柔道整復学科 (1)3年次12月迄全員就職内定 (2)国家試験合格率100%	①就職：3月迄で全員就職内定(3ヶ月遅れ) ②合格率：鍼97.6%、灸97.6%、柔道整復98.4%
2	ライフケア学科 就職率100%の維持	就職希望者決定率60.0%(対象20人/就職実績12人)
3	ライフデザイン学科(留学生) 2年間教育の付加価値アップ、その為の満足度高いゼミを開講	留学生の満足度の高いゼミはコロナ禍の中、未実施であった。その為進級率は56.0%(計画78.6%)となった。

II. 令和2年度の取り組み

1. 令和3年度入学生募集活動

(単位：人)

学科	受験者数	入学者数	R3年度生 目標数	目標との差
鍼灸	54	49	51	-2
柔道整復	114	112	102	10
医療課程 合計	168	161	153	8
ライフケア	23	14	40	-26
ライフデザイン	145	122	150	-28
商業課程 合計	168	136	190	-54

<募集活動における課題と改善策>

- (1)医療専門部は目標に対して5ポイント越えて達成。学生募集を仕組化して計画的に動けた結果柔道整復学科において、高校生攻略に成功したが、更に入学者を増加させるために、R4年度募集に向けて入学定員の振り分け変更を届出予定。
- (2)鍼灸学科は高校生への訴求が弱く成長が鈍化。“スポーツ鍼灸”を全面に押し出して、将来スポーツトレーナー希望の高校生に訴求していく。更に“マイコミアスリートキャリア”との提携により大学生層にも“スポーツ鍼灸”のプロモーションをかける。
- (3)ライフケア学科でリニューアルしたパーソナルトレーナーコースが定員20名に対して6人の入学者実績。期首からプロモーションをかけられるように準備する。
- (4)留学生募集は新型コロナの影響で今期も苦戦が予想される。その中で新たなマーケットから実績を出した「2年生編入コース」(入学者23人)を本格的にプロモーションする。

2. 中途退学者数・防止策

学科	令和2年度		課題
	退学者数	退学率	
鍼灸学科	11人	8.1%	学業不振・入学動機の確認
柔道整復学科	12人	5.5%	学業不振・入学動機の確認
ライフケア学科	2人	50.0%	高校時代に不登校経験の対応

<改善策>

- (1) 鍼灸学科で退学率が 2.5 ポイント悪化した。柔道整復学科では 6.3 ポイント改善された。今後は低学力学生の進級後の指導方法を再構築する。
- (2) 遠隔授業によりストックできたオンデマンド教材を低学力者の指導に使用する。
※ライフケア学科は在籍 4 人中 2 人が退学となった

3. 令和 2 年度に実施した新たな事業内容の結果と令和 3 年への課題

項目	事業内容	令和 3 年度への課題
パーソナルトレーナーコース開講	著名人の監修など独自のウリで他校との差別化を目指したが、目標 20 人実績 6 人と振るわず。	他校との差別化を明確にして、早期にプロモーションをかける。

III. 教育成果

1. 資格取得状況（鍼灸学科・柔道整復学科）

資格名	令和 2 年度		
	受験者	合格者	合格率
(1) はり師	42 人	41 人	97.6%
(2) きゅう師	42 人	40 人	97.6%
(3) 柔道整復師	61 人	60 人	98.4%

2. 進学・進路状況（ライフデザイン学科(大学、大学院進学)・ライフケア学科(就職)）

進学・進路先	令和 2 年度
(1) 国公立大学進学	56 人
(2) 早慶上理進学	4 人
(3) MARCH 関関同立進学	30 人
(4) 大学院進学	19 人
(5) その他の大学進学	4 人
大学(大学院)進学合計	113 人
就職(ライフケア学科)	12 人
就職合計	12 人

<主な大学(大学院)進学・就職先>

(1) 進学

大学：慶応/東京理科/上智/同志社/明治/学芸/千葉/埼玉/秋田/関西学院/立命館 等
大学院：立教/関西学院/成蹊/横浜国/神戸/九州 等

(2) 就職

武蔵野病院/(株)ボディワークホールディングス/(株)アズパートナーズ/ 等

<課題と改善策>

- (1) 国家試験において受験率 100%は達成したが、合格率 100%は叶わず。柔道整復学科は先行して 1 年生からチュードレントアシスタントを配置し、学力向上を図る。
- (2) 留学生の進学指導に関しては、特に大学院と地方国公立大学の合格獲得に注力する。

以上